

①地域のかたちを考える

②情報法制に関する研究

研究分野: 情報法、行政法、財政学、地域振興、公共政策

キーワード: 地域振興、地方創生、情報公開、説明責任、プライバシー

貢献できるSDGsの区分:



地域創造学部 地域創造学部 実践経済学科 教授 横山 均

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/hyokoyama/>

研究概要

- ①我々は、これまでの延長線上にない世界を生きてます。地域も、複合的に押し寄せる難局に翻弄されており、選択と集中の時期にきています。このような中で、未来の地域のかたちをゼロベースで考えます。
- ②ほとんどの地方には、情報法制の専門家がいません。このため、多くの地方公共団体は、情報公開条例又は個人情報保護法・施行条例の運用、審査請求又は改正について、苦慮しています。両法制を創造した唯一無二の研究者として指導します。

産学連携の可能性(アピールポイント)

- ①東大卒業後、中央省庁(霞が関)で34年間で20の法律案と多くの政策を立案し、内閣官房行政改革推進本部事務局長に昇進しました。地域の人材とは異なる知見を提供できます。
- ②国土庁地方振興局の課長補佐として地域づくりに打ち込みました。2年間で40回出張しました。「UJIターン」を造語し、同局の最重要政策を2年連続立案しました。
- ③総務省の課長補佐・室長として、情報公開法と個人情報保護法を立案しました。
- ④25年間にわたり情報公開法・条例や個人情報保護法・条例を研究しています。自治研究、ジュリスト、行政法研究など一流の専門誌に40本近くの論文を著しています。
- ⑤第一法規の「個人情報保護の実務」(加除式)と『コンシェルジュデスク 情報公開・個人情報保護Web』を毎年20万字ほど執筆しています。

外部との連携実績等

- ①長崎県との連携 情報公開審査会会長、行政不服審査会委員、選挙啓発事業審査委員、モデル商店街の委託基準審査・委託先選考・商店街選考の委員、文化振興・世界遺産課(クリーウォーク・国境離島)、企画部政策企画課長(若者会議)、産業労働部未来人材課
- ②長崎県議会との連携 議員研修会の講師、政務活動費協議会委員、公職選挙法の適用
- ③佐世保市との連携 SASEBO未来デザイン会議 コーディネーター(委託事業)、佐世保市制施行記念式典における若者たちの提案の発表、行財政改革推進会議会長、上下水道経営検討委員会委員長、総合計画委員会委員、消防局の研修講師
- ④長崎県の18市町・長崎県病院企業団・雲仙・南島原保健組合・東彼杵地区保健組合・北松北部環境組合との連携 情報公開審査会委員、個人情報保護審査会委員
- ⑤壱岐市との連携 政務倫理審査会会長
- ⑥長崎県市町村総合事務組合 情報公開・個人情報保護審査会委員、行政不服審査会委員
- ⑦九州経済連合会との連携 行財政委員会委員
- ⑧総務省や全国の自治体との連携 PALの会(地方自治関係)における講演、情報公開・個人情報保護審査会委員等交流フォーラムにおける基調講演・パネラー